

歌舞伎座花籠講座 Season4

能役者が語る 修羅能の魅力

講師

味方^{みかた}

玄^{しずか}
(観世流シテ方)

2024年6月28日「金」

14時00分開始 (開場13時30分)

歌舞伎座3階花籠ホール

主催／一般社団法人伝統文化交流協会 共催／古典の日推進委員会
特別協力／歌舞伎座サービス株式会社 ジャポニスム振興会

第一回

實盛



無常な戦に命を賭したもののふたちが

修羅の苦しみとともに物語る

恩讐、苦悩、無念そして愛。

能面の内側からしか見ることの出来ない

気高く美しい「修羅能」の景色を

能役者、味方玄が熱く語ります。

能役者が語る 修羅能の魅力

講師 味方玄

(観世流シテ方)

第一回

實盛

十四世紀から途切れることなく継承され続けている舞台芸術として「ユネスコ無形文化遺産第一号」に指定された能楽(猿楽)は、日本ならではの神仏習合の信仰、ものあわれ、幽玄の美が凝縮された日本文化の根幹ともいえる芸能です。

京都を拠点として活動を広げる能役者・味方玄氏による「歌舞伎座花籠講座」。今期は、戦乱の世に命の花を散らした武将たちを主人公とする「修羅能」を取り上げます。

第一回は、修羅物の中でも屈指の難曲とされる「實盛」です。實盛の最期の地・加賀国篠原を訪れた遊行上人の説法の中に、上人だけにしか見えない老翁として現れた實盛の亡霊は、その吊いにより、髪も鬚も白い老武者姿となり、鬚鬚を墨で染めて敵陣へと討ち入った豪氣溢れる戦語りをします。

歌舞伎でも有名な老武者・斎藤別当實盛の物語を、演者ならではののお話と実演でたっぷりお楽しみいただきます。

味方玄(みかたしずか) 観世流能役者。

一九六六年、京都市生まれ。能楽師味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。幽雪(九世九郎右衛門)、十世九郎右衛門に師事。一九九一年、独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年、KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧(全28回)」を監修・出演。二〇〇三年、新作能「待月(つきまら)」の脚本を手がけ、シテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。二〇一八年、興福寺・中金堂落慶法要にて「菊慈童」奉納。京都、東京における個人主催の会「テアトル・ノウ」を始め、数多くの演能と能楽の普及活動、企画・演出・プロデュースもこなし、国内外を問わず幅広く活動を続ける。著書「能へのいざない」(淡交社刊)。二〇二二年度「第四十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞」、二〇二三年度「第四十二回京都府文化賞功労賞」受賞。



©Akashi Photos

2024年6月28日(金) 14:00 開始 開場 13:30 / 終了 15:30 頃
歌舞伎座三階 花籠ホール

参加費：一般 4,000 円 / 青少年 1,000 円 (※満 12 才~26 才未満)
【R】レギュラー会員 3,000 円 / 【S】賛助会員 2,000 円

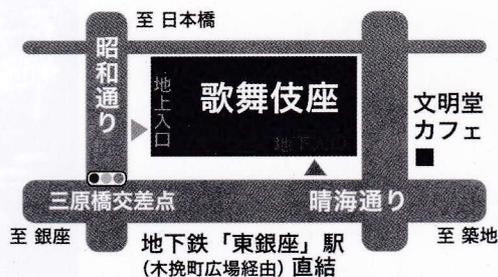
《参加申込み》[Tpac: 伝統文化交流協会]

お申込みは、Eメールまたはホームページ「予約フォーム」より
【公演名「修羅能の魅力 6/28」 / お名前 / 電話番号 / 申込人数】をお知らせください
後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします

■HP: <https://www.tpac.info/events/detail/id=584>

■E-mail: Tpacdentobunka@gmail.com

◎その他のお問合せは、ホームページまたはメールにてお願いいたします



※当日、歌舞伎座正面玄関からの入場はできません

【地下鉄から】
東銀座駅から直結、歌舞伎座B2「木挽町広場」内をセブンイレブンに向かって進み、突きあたり左手奥のエレベーターで3階へ。

【地上から】
昭和通り沿いの、歌舞伎座タワー「昭和通り口」(松石ビルの隣)を入りエレベーターで3階へ。

歌舞伎座花籠講座について

19世紀中頃からヨーロッパで起こった浮世絵などの日本文化ブームは、西洋の文化芸術に多大な影響を与えました。その魅力は物質的なものというより、むしろ精神にありました。日本の伝統芸能のシンボル・歌舞伎座の一角で開校した【歌舞伎座花籠講座】で、日本文化が伝えるその精神に触れてみてください。

次回
予告

「能役者が語る、修羅能の魅力」 詳細が決まり次第 HP やチラシで告知いたします。

第二回 「敦盛 あつもり」

随時ご確認ください。

2024年8月20日(火) 15:00

<https://www.tpac.info>

>>>Tpac からのお知らせ

◎ 10/14 (日) DenBun 能 事前講座「屋島」 於 国立能楽堂大講義室 14:00 開始 (解説・映像・着付け)

◎ 11/17 (日) Tpac 創立 5 周年記念 DenBun 能 於 矢来能楽堂 「井筒」/「屋島」(昼夜 2 部入替制)

◎ 花籠講座は会場都合により日程ごとに開始時間が変動します 必ず公式の HP、チラシ、DM 等でご確認ください

古典の日

平成 24 年 9 月施行「古典の日に関する法律」により毎年 11 月 1 日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。